

✓ 英語が好きになる!

✓ 英検取得も可能!

## ■「グローバル人材の育成」に向け、小学校からの英語教育も変わる!?

文科省は小学校英語を単なる「外国語活動」ではなく、正式な「教科」とする方針を打ち出しています。留学促進キャンペーンを立ち上げた文科省が、「子どもたちが日本語と同じように英語を普通にしゃべれておかしくない時代が数年間であつという間にきます」と言うように、これからの英語教育では、「読む・書く」だけでなく「聞く・話す」といった総合力がますます求められているのです。すでに小学生の英検受験者がこの10年間で「8割増」と伸び続けていることから分かるように、将来を見据えて「生きた英語」をしっかり身に付けるために、小学生のうちから英語のスタートダッシュをきろうという動きはさらに盛んになっています。

■ 小学校の英検の志願者数



## ■ 従来の英会話教室と「チャレンジ・イングリッシュSP」の違い

従来の英会話教室に通っていた保護者から、「ただ単に外国人講師と楽しく会話するだけだった」「中学英語にうまく切り替えができず、かえって英語嫌いになってしまった」という不満をお聞きすることがあります。戸倉塾のコースでは、文科省指定の新学習指導要領に準拠した教材「すらら」で英語力の土台となる文法も学習することに加え、ネイティブ講師のマンツーマンのコミュニケーションにより、「聞く・話す」につながる授業を行います。

また、一人ひとりの習得進度に合わせた完全個別指導ですので、確実に「自分の英語が通じた!」という自信や成長実感を身に付け、英語学習に不可欠な「語学への興味」を持続させることができるのです。



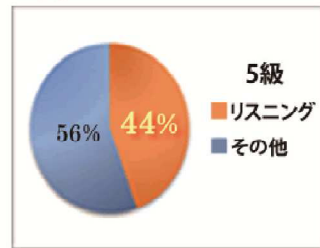
オールアニメーションの楽しいレクチャー

### 【ご存知ですか? 英検合格にはリスニング力が不可欠です】

高校受験に向けた内申点対策のために、多くの生徒さんが英検3級以上の取得を目指しています。英検合格への近道はズバリ! リスニングの攻略です。

英検の問題の約半数は実はリスニングの問題なのです。「すらら」学習でリスニングと文法を攻略をすれば、一次試験の対策ができます。また、英検3級以上の二次試験対策には、「チャレンジ・イングリッシュSP」でスピーキング力を身につけることで対策が可能です。

■ 英検に占めるリスニングの割合



※日本英語検定協会ホームページより抜粋

お母さん、英会話に行き詰まった経験はありませんか? 私にはあります。その原因は英文法でした。

もう英語はイヤだ!と思われたことはありませんか? 私にもあります。それは私の場合、英語が教科として暗記科目だったからでした。

**チャレンジ・イングリッシュ SP** で子供たちは夢中になります。それはそうです、楽しい先生たちと話をするためですから。それはそうです、今勉強している文を使って次の時間に英語で会話をするのですから。それはそれは、一生懸命になります。

2020年、お子様は何歳ですか?

いっしょに想像してみましょ。なにが見えましたか? 楽しいですね。私もワクワクします。一緒に楽しくがんばって行きましょ。

はじめまして、  
代表の戸倉です。



体験会のお問合せ・申込み

